

令和7年（2025年）

No.432



7月号 花とみどりの相談所ニュース

令和7年（2025年）7月 1日発行

【アメリカデイゴ】

花名：アメリカデイゴ（カイコウズ・海紅豆）

科名：マメ科 落葉小高木

花期：七月



アメリカデイゴ

アメリカデイゴは、南米原産の樹高 5～8m の落葉小高木で、わが国には江戸時代（明治時代説もあり）に渡来しました。原産地はブラジルです。耐寒性があり南関東以南の暖地で育てられます。庭木や街路樹として使われることが多いです。

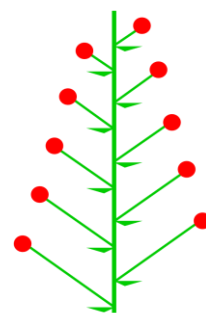
皆様ご存じの、『島唄』で唄われているデイゴはアメリカデイゴとは別種で寒さに弱く北限は沖縄地方です。昔から「見事に咲けば咲くほど台風がよく来る年になる」とも言われます。

デイゴはインド、マレー半島、オーストラリアが原産で沖縄県の県花、またアメリカデイゴ（海紅豆）はブラジルが原産で鹿児島県の県木であり、アルゼンチン、ウルグアイの国花です。

花の少ない夏に、遠くからでも目立つ真っ赤で蝶のような形の花を多数咲かせた姿は圧巻です、ごつごつした樹皮や三出複葉（葉柄の先に3枚の小葉がつく形態）も独特な存在感があります。花は総状花序に朱赤色のマメ科によく見られる「蝶形花」が密集してつけます。蝶の形に見立てた名前ですが、他のマメ科の花と違うのは「上下さかさま」になっていることです。通常、立ち上がるように開く目立つ花弁は「旗弁」（きべん）と呼ばれます。しかしアメリカデイゴの旗弁は下向きに咲くのが特徴のひとつです。また、マメ科の花の場合、雄しべと雌しべは他の花びらに包まれて下に有るのですが、アメリカデイゴでは上に位置しています。果実は豆果で、さやの長さは 10～15cm ほどあります。当所花木園のアメリカデイゴもこの時期真っ赤な花を付け「我ここにあり」と言わんばかりの存在感で威圧されます、皆さんも真っ赤な蝶が集まったような花姿をご鑑賞ください。



三出複葉



総状花序



アメリカデイゴの花



デイゴの花

（文：村尾廣子相談員）

7月の花とみどりの講習会

【食虫植物を楽しもう】

日時：7月19日(土) 10時から12時まで

場所：花とみどりの相談所

講師：同所相談員 植村 修二

定員：小学生3年生以上 24人

費用：600円

申込：7月12日(土) 9時15分から 先着順 電話可



モウセンゴケ



ハエトリソウ

【風鈴を使ったつりしのぶ作り】

日時：7月26日(土) 10時から12時まで

場所：花とみどりの相談所

講師：市原 誠さん（つりしのぶ園代表）

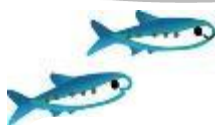
定員：24人

費用：3,300円

申込：7月19日(土) 9時15分から 先着順 電話可



花とみどりの相談



花とみどりに関する相談を受け付けています。お気軽にどうぞ！

相談時間は、**火曜日・木曜日**の13時から16時30分までです。

電話による相談も行っています。

7月の休所日 毎週の日曜・月曜日と22日(火)です。



豊中市 花とみどりの相談所



〒561-0804 豊中市曽根南町1丁目4番1号（豊島公園内） 阪急宝塚線 曽根駅南 徒歩5分

TEL 06-6863-8439

FAX 06-6863-3638